

令和6年度 教科研修会 I 音楽科 授業の様子

題 材 名	曲想の変化やパートの役割を意識して合唱しよう		
授 業 学 級	2年C組 (41名)	授 業 者	志賀 浩介
教 科 の 学 び	歌唱		

【本時の様子】

生徒たちは、「翼をください」について、作詞者の願いを歌唱表現で伝えるために、曲想の変化やパートの役割に着目して、思いや意図をもち、友と意見交換をしたり歌い試したりすることで表現を追求しました。

サビの直前からの盛り上がりに着目した生徒は、サビ前のクレッシェンドを生かすことで、この部分の曲想の変化をより際立たせ、意志の高まりを表すことが出来ると考えました。友と歌い試す中で、このクレッシェンドを生かすためには、「つけてください」の部分でしっかりとブレスをとってクレッシェンドに備える必要があることや、クレッシェンドした後、サビの直前のブレスもしっかりとる必要があることに気付くなど、思いや意図を表すための技能を身に付けていく生徒の姿がありました。

授業を通して気づいたことや、身に付けた技能を、音楽集会における全校合唱の追求や学年合唱の追求に生かしていきます。



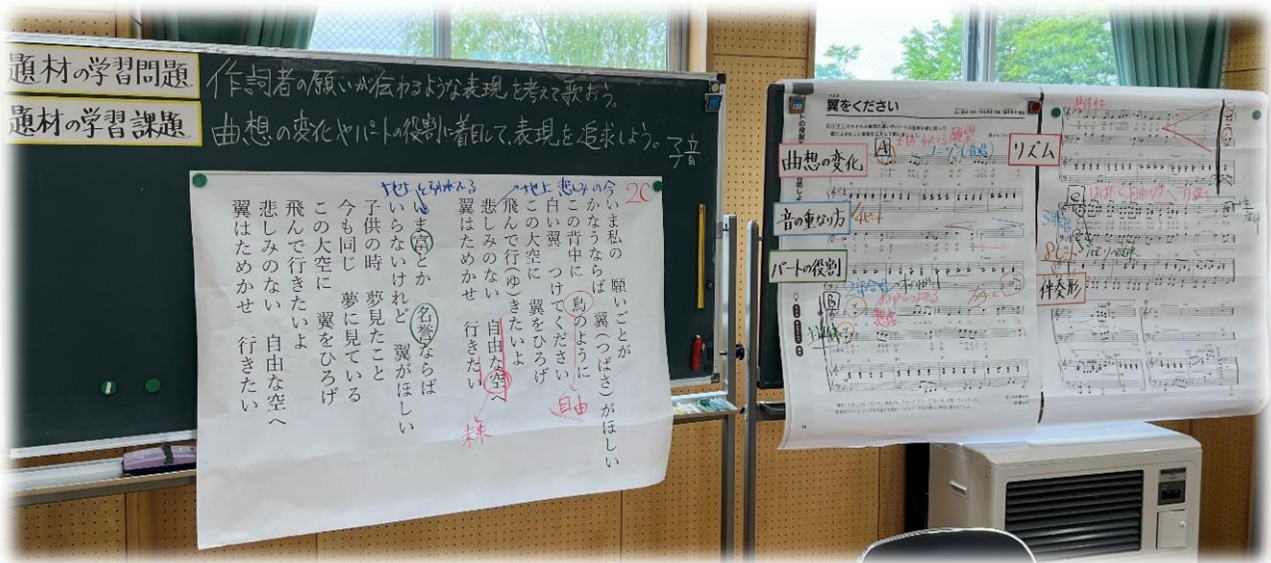
意見交換の様子



生徒のもった思いや意図



全体追求の様子



本時の板書